

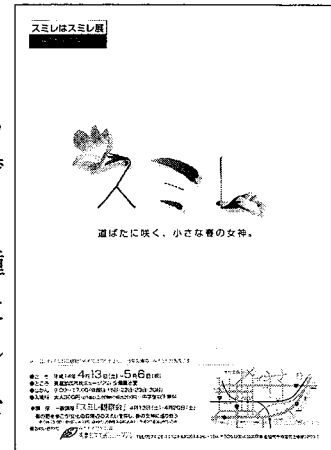
◆企画展

「スマレはスマレ展 ～みのかものスマレ～」

(1) 趣旨

南に木曽川を、北部に森林地帯を有する美濃加茂市は市街地から田畑、野山など変化に富んだ環境の中に、多くの生物をはぐくんできました。

早春、美しいスマレの花が多いのに驚かされるとともに、その種類にも特徴がみられます。西日本と東日本、日本海側と太平洋側に特徴的なスマレ、溪流のスマレなど、この地域を特徴づけるスマレがみられます。知っているようで、意外と知らないスマレの世界を紹介いたしました。



(2) 会期 2002 (平成 14) 年 4 月 13 日～5 月 6 日 <20 日間>

(3) 観覧料 大人 300 円 (200 円)、中学生以下無料

() は 20 名以上の団体料金及び、かるちすとくらぶ料金

(4) 会場 企画展示室

(5) 展示点数 125 点

(6) 関連事業

①自然観察講座「スマレ観察会」

春の野を歩こう！文化の森周辺のスマレを探し、春の女神に巡り会う。

(2002 年 4 月 13 日 (土)、20 日(土)13:00~/参加料: 400 円 (資料代・企画展入場料込み))

講師 美濃加茂自然史研究会

企画展の見学、文化の森周辺、山之上富士山周辺の自然観察。

②ミュージアムトーク 2002 年 4 月 29 日 (月)、5 月 3 日

(7) パンフレット 「スマレはスマレ展 ～みのかものスマレ～」 A4 判 4 頁

